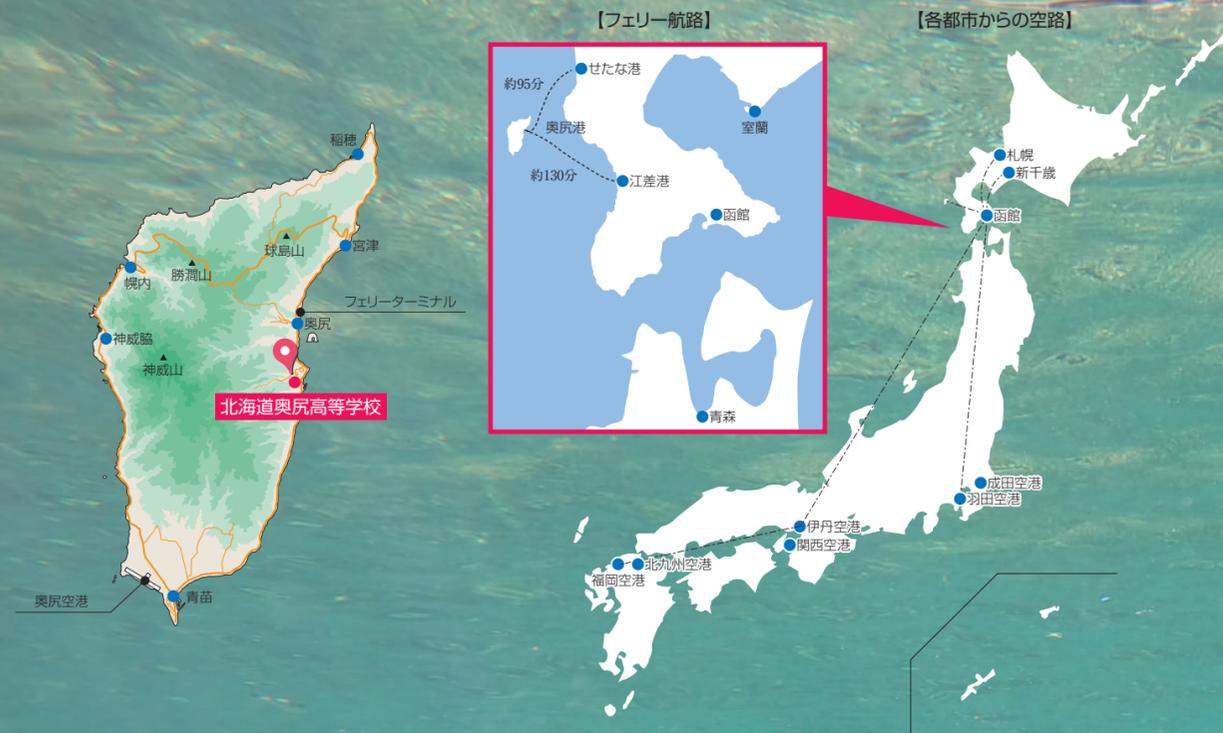


離島だけど意外に近い



飛行機

函館空港→奥尻空港……………30分
 丘珠空港→函館空港→奥尻空港
 新千歳空港→函館空港→奥尻空港
 羽田空港→函館空港→奥尻空港
 中部国際空港→羽田空港→函館空港→奥尻空港
 伊丹空港→函館空港→奥尻空港
 関西空港→羽田空港→函館空港→奥尻空港
 福岡空港→羽田空港→函館空港→奥尻空港

北海道新幹線

はやて:盛岡→新函館北斗
 はやぶさ:東京→新函館北斗
 ※新函館北斗からバスに乗換

自動車

函館→江差……………1時間45分
 札幌→江差……………5時間

バス

函館→江差……………2時間10分

フェリー

江差→奥尻……………2時間10分
 せたな→奥尻(運行休止中)……………1時間35分

北海道奥尻高等学校

HP : <https://www.town.okushiri.lg.jp/highschool/>
 E-mail : okushiri-z0@hokkaido-c.ed.jp
 facebook : <https://www.facebook.com/Okushiri/>
 〒043-1402 北海道奥尻郡奥尻町字赤石411-2
 TEL.01397-2-2354(事務室)
 TEL.01397-2-2523(職員室)
 FAX.01397-2-2354



facebook



ホームページ



Hokkaido
 Okushiri
 High School

風を切って突き進む。
 最先端の教育が、ここにある。

まなびじま

北海道奥尻高等学校



2023年度入学生
 生徒募集

確実な成長の先に ～君の可能性を大きく広げよう～

小さな島にある小さな高校。1学年1クラスだけ。全校生徒は70名ほど。島にもこれといって何もない。普通に考えればデメリットの方が多く存在します。しかし、あえて、そのデメリットをメリットと考え、「島全体を学校ととらえれば、これだけ広大で、様々な施設・設備が整い、自然の資源、恵みや専門家、人材が豊富にそろった学校は他にないのではないか。」そんな逆転の発想から生まれた「まなびじま奥尻プロジェクト」の数々の取り組みでは、本校ならではの10のアドバンテージを最大限に活かした教育を展開しています。

- ① 四方を海で囲まれ、勉学に集中できる最高の学習環境
- ② ある意味、一つの国のような島で、地域振興を研究できるプロジェクト
- ③ スクーバダイビングの資格がとれ、潜水士の資格に挑戦できるプログラム
- ④ 校外でも、社会人とともに高い英語コミュニケーション能力を身につける環境
- ⑤ Teacher-student Ratioが1:6の世界がうらやむ学習環境
- ⑥ 難関大学から一般企業の就職まで、第一希望の実現に実績のある評価の高い進路指導
- ⑦ ほぼマンツーマンで、個のニーズに特化した進路指導
- ⑧ 大学や企業と手を組み、積極的に町おこしについて考え、行動するプロジェクト
- ⑨ 受け身どころか、自分から説明や発表、質疑応答する機会が多い授業
- ⑩ 中心メンバーとして活躍できる部活動

これらの教育環境や学習機会をとおり、本校のスクール・ミッション

- 島に誇りと愛着をもち、地域課題の発見・解決に向けて対応できる人材の育成
- 島内外で活躍する「持続可能な社会づくりの主体者」の育成
- 多文化共生、国際感覚をもったグローバルな人材の育成

の達成を目指し、これからの人生をより良く生きていくために、身につけてほしい資質・能力『Okushirity5.0』を明示し、5つの柱「知性」「価値の創造」「人間関係形成能力」「主体性」「ふるさとへの愛着」を身につけるための教育活動を、学校内だけではなく島全体で行っています。

また、全国各地から集まってくる生徒たちとの学校や寮での集団生活や地域の様々な方々とのふれあいの中で「多様性の受容」も自然と身につけていきます。

すべての活動には、生徒一人ひとりに活躍の場が与えられ、生き生きと躍動し、ときに壁にぶつかり、仲間と協力しながら乗り越え、人として成長していきます。

ここには最先端の学びがあります。『まなびじま奥尻』が君を確実に成長させてくれます。君の限らない可能性を大きく広げ、様々なことに挑戦し、未来へと歩き出してみませんか。



北海道奥尻高等学校長 佐野 住夫



ロゴに込められた意味

- ◎五角形は佐藤義則氏を生んだ、野球が盛んな奥尻島の象徴として野球のホームベースをイメージしている。
- ◎上部の図形は、奥尻の山(神威山、球島山)と太陽に照らされている海を表しており、島全体が学校である「まなびじま奥尻」を表し、前に進む船のイメージでもある。
- ◎oQoは奥高の読み音「オッコー」を表しており、上の船尾の気泡をイメージしている。
- ◎2016は町立奥尻高校がスタートした年を表している。

奥尻高校沿革

昭和49年	北海道江差高等学校奥尻分校として設置認可(全日制普通科1学級)	平成10年	平成9年度榎山管内教育実践表彰受賞
昭和50年	昭和50年度入学合格者45名(男子25名・女子20名)発表 北海道江差高等学校奥尻分校として開校許可 開校式及び入学式挙行(入学生男子25名・女子18名・合計43名) 普通教室2・生徒玄関(219.48㎡)・自転車置場の増築工事完成	平成14年	1間口校となる
昭和51年	校歌制定、校舎増築工事(普通教室2・被服教室・芸術教室兼図書館・職員室・保健室・事務室・玄関・両便所)690.30㎡完成、改修工事(普通教室1・当直室)122.85㎡完成、北海道奥尻高等学校設置認可	平成16年	体育館暖房改修工事完成
昭和52年	北海道奥尻高等学校開校許可、開校式挙行	平成18年	平成17年度教育情報化設備工事(校内LAN完成) 屋外プール改修工事完了
昭和53年	第1回卒業式挙行	平成19年	開校30周年記念式典挙行
昭和54年	校舎増築工事(体育館他1,070.83㎡)完成	平成24年	太陽光パネル設置
昭和55年	柔剣道場新築工事(310.10㎡)完成	平成28年	町立移管記念式典挙行、北海道奥尻高等学校町立移管 まなびじま奥尻プロジェクト開始 北海道奥尻高等学校通学区域規則を改定し、全国からの生徒募集を開始
昭和62年	校舎改築工事(校舎・物置3,021.4㎡)完成、屋内体育館改築工事(屋体・渡り廊下1,073.53㎡)完成、創立12周年開校10周年並びに校舎改築落成記念式典挙行、校舎改築外構工事完成	平成29年	連携型中高一貫教育導入 島留学制度開始
昭和64年	屋外プール新築工事完成	平成31年	まなびじま松風寮完成、2019年度入学より入寮開始
平成 7年	校訓(創造、自律、実践)の制定	令和 2年	令和元年度榎山管内教育実践表彰受賞 学校教育目標改定、まなびじま松風寮増築完了 推薦入学者選抜試験導入
平成 8年	開校20周年記念式典挙行、平成9年度より特例2間口校となる 再入学制度の導入	令和 3年	令和2年度北海道教育実践表彰受賞
		令和 4年	令和3年度文部科学大臣優秀教職員表彰受賞



**奥高生活で自分が成長したと
感じていることを教えてください。**

私が成長したと感じることは、「発表する力」です。
奥尻高校では、町おこしやオープンキャンパスなど、人前で発表する機会がとても多いです。発表資料の作成や発表する内容も自分たちで考えるので大変でしたが、最初の頃と比べると発表がより良いものとなり、成長したと感じます。

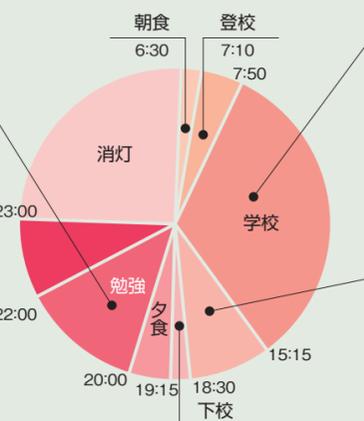
2年 小林 最愛さん



奥高生の一日

寮や下宿での生活

寮には現在1～3年生の45名(松風39、潮風6)が生活しています。また、奥尻島にある民宿のご協力を得て、それぞれの民宿に2～5人程度が一緒に生活しています。寮のように大人数での共同生活ではないですが、その分同じ下宿に住むクラスメイトや下宿の大家さんと濃い関係を築けます。



まなびじま奥尻プロジェクト

普段の授業では、グループワークでの活動やプレゼンテーションを行う機会が多いです。そのコミュニケーションの場をより有意義にするために、本校ではピア・サポート・プログラムも実施しています。教科横断的に身につけた能力を全て生かす場として、町おこしワークショップなどを中心として、地域創生を追求したまなびじま奥尻プロジェクトが行われています。

放課後活動

放課後の時間は、野球部、女子バレーボール部、卓球部、吹奏楽部、ボランティア局、そしてオクシリノベーション事業部が活動しています。その他にも、スタディサプリで勉強に励む生徒や外部機関と連携して専門的な研究に取り組む生徒など、思い思いの活動を積極的に行っています。

令和2年度より推薦入学者選抜(面接等)を実施しています

- 【期日・会場】 令和5年2月10日(金)奥尻高校
- 【入学枠(%程度)】 30%(12名)・国内全域
- 【入学者の受入れに関する方針】
- ◎ 学ぶ意欲があり、自己を高めるための努力を惜しまない生徒
- ◎ 地域の課題解決に向けて主体的に取り組む姿勢のある生徒
- ◎ 探究活動等の諸活動に意欲的に取り組む生徒

まなびじま奥尻PROJECT



世界が追い求める地域創生 島の常識をくつがえす新たな取組



町おこしワークショップ

本活動は、年間を通じ「総合的な探究の時間」で実施されます。ここでは、奥尻島で活躍する様々な分野のプロフェッショナルを本校に招き、各分野の課題について情報提供してもらいます。その課題解決に向けて、自分達ができることは何かを考え、地域創生の主体者としての態度と考え方を身につけます。



奥尻パブリシティ本部

奥尻の魅力や価値を様々な視点から探究・発信することを通して、地方創生に関わり町の活性化を目指す取り組みです。実地調査や聞き取り調査で得られた発見や気付きを元に、各チームの強みを最大限生かしながら発信方法を工夫することで、表現力を高めることができます。



スクーバダイビング

奥尻島は大自然に囲まれた環境にあります。特に海の様子はひとしおです。仲間とともに大きな感動を味わうことができます。また、NAUIオープンウォーターダイバーの資格を得ることができ、ひいては潜水士の資格にも挑戦することができます。奥尻高校ならではの活動を体験してみませんか。



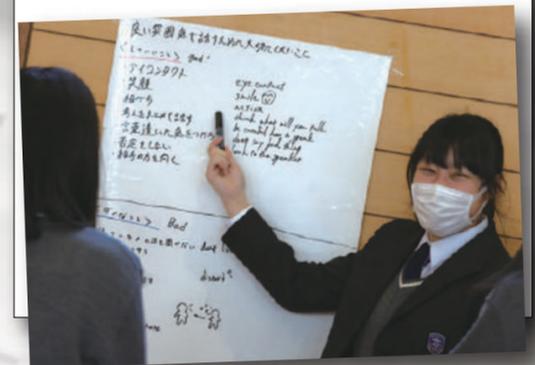
Wifiニーネー

奥尻高校では大学進学を目指す生徒への支援を惜しみません。離島の最大のデメリットである「塾や予備校が存在しない」という課題を解決するのがこの取組です。現役の大学生にインターネットを通しての支援を依頼し、受験勉強や進路選択のアドバイスをもらうことができます。



ピア・サポートプログラム

「これまでの自分を変えたい」「人の役にたてる人間になりたい」という、誰もが一度は感じるであろう思いを具体的に現実のものにしようとする取組です。学年に関係なく、お互いをどうサポートすれば良いのか、自分をどう表現すれば良いのか、実際の体験を通してコミュニケーションスキルを学んでいきます。



メンタリングシステム

奥尻高校は中高一貫教育をすすめています。本取組は中高一貫教育の軸を占めるものです。つまり、高校生が中学生に対して様々な面でサポート活動を行います。高校生は中学生に色々なことを教えるため、頭で理解するだけにとどまらない、深い学びを得ることができます。



English Saloon

様々な話題について英語でお互いの意見を交換し合い、自然に外国の方々や交流できる英語力を身につけ、世界への発信力を磨くことができます。これは、そのまま受験勉強にもつながっていきます。基本的に希望者のみの活動になりますが、奥尻高校生になれば誰でも参加することができます。



北海道南西沖地震の教訓を次世代へ スクーバダイビング

奥尻島は大自然に囲まれた環境にあります。特に海の色は美しく、青い海と白い波が美しいです。仲間とともに大きな感動を味わうことができます。また、ダイビングスキルを身につけることはもちろんですが、北海道南西沖地震を経験した奥尻島で海に触れることを通して、防災意識の向上を始め、環境保全の意識向上を目指します。

初級班

スクーバダイビング初心者（新入生）を対象に初級班を設けています。器材の扱い方や海中でのハンドシグナル、緊急時の対応等の基礎知識を座学で学び、プールで念入りな実習を経て、海洋実習へ向かいます。まずは自分とバディを相互に守れることを目標として、スクーバダイビングの基礎知識と基礎技術を身につけます。

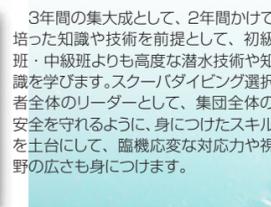


中級班



座学・実習ともに、初級班よりもさらにレベルの上上がった実習内容となります。「ボンベの空気がなくなった場合」のアウトバスブリージングやハンドシグナルなどを学び、集団の中で相互に助け合えるように緊急時の冷静な対応を目指し、海中での器材の脱着も練習します。

上級班



3年間の集大成として、2年間かけて培った知識や技術を前提として、初級班・中級班よりも高度な潜水技術や知識を学びます。スクーバダイビング選択者全体のリーダーとして、集団全体の安全を守るように、身につけたスキルを土台にして、臨機応変な対応力や視野の広さも身につけます。

ファンダイビング



約3ヶ月かけて培った潜水技術を活かし、奥尻の海の素晴らしさを肌で感じ、海中の景色や海洋生物の観察など、「楽しむ」ことを目的とした活動です。例年8月下旬に、スクーバダイビングの集大成として実施します。

※令和3年度スクーバダイビングは新型コロナウイルスの影響を考慮し、活動内容を一部変更して実施しました。

◆潜水士合格者



将来、潜水士資格を獲得したら、どのように活用しますか？

僕は救命士になって水難救助をしたいと思っているので、今年で潜水士を獲得して就職した時に、即戦力としてすぐにみんなの役に立てるようにしたいです。

3年 工藤 愛友 くん

◆資格取得状況

過去3カ年	年度	オープンウォーター	アドバンス	潜水士
	令和元年度	19名	8名	2名
	令和2年度	0名	0名	6名
	令和3年度	18名	0名	2名

累計

NAUIオープンウォーターダイバー	341名 (H 7～R 3)
NAUIレスキューダイバー	73名 (H11～H20)
NAUIアドバンスダイバー	157名 (H18～R 1)
潜水士	50名 (H 9～R 3)

※「オープンウォーターダイバー」は水深18mまで、「アドバンス」は水深30mまで、補修資格。

スクーバダイビングでできること

バディシステムを通して、助け合う姿勢や安全への配慮、地震や津波などへの防災意識を向上させます。その中で、奥尻島の素晴らしい自然を肌で感じることができます。その反面、海洋ゴミを目の当たりにするかもしれません。海浜清掃などを通して、環境保全の意識も向上させます。その他、「潜水士」の資格取得に挑戦することもできます。



スクーバダイビングへの期待を教えてください。

自分は、スクーバダイビングの授業があるため奥尻高校に進学すると決めたほど、すごく楽しみにしています。スクーバダイビングでは、海の環境のことを考えたり、3年間で潜水士の資格を取れるように頑張りたいと思っています。

1年 山本 太一 くん



スクーバダイビングの面白さを教えてください。

3年間を通して学んだ中でスクーバダイビングの好きな所は、1番はやはり奥尻ブルーと呼ばれる透明度の高い美しい奥尻の海を内側から堪能出来ることです。他にも、潜水するだけではなく、その海の綺麗さと島の環境の関係性について学んだり、地元の漁師の方々からロープワークを教わったり、奥尻島ならではの学びが多く、最終的に潜水士の資格を取得する事もできる魅力的で全国的にも珍しい授業です。

3年 松屋 藍瑞 さん



持続可能な組織づくり→地域の魅力を再発見&発信！ 奥尻パブリシティ本部

「発信」することを通して、地方創生に関わり、町の活性化を目指します。

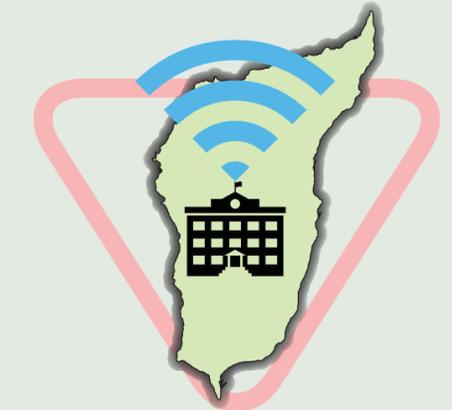
パブリシティ(Publicity)とは…

マスメディアに流される、製品やサービスに関する報道

▶不特定多数の人に伝える手段や方法

→新聞・雑誌・出版物・テレビ放送・映画など

組織づくりから発信する内容や方法の検討まで
生徒が主体となって進めていきます



実績(発信例)



できること

奥尻町の魅力や価値を様々な視点から探して、実地調査や聞き取り調査を行います。その中で発見や気づきを元に、各チームの強みを最大限生かしながら、発信方法を工夫して表現力を高めていきます。また、異学年による組織に関わることで、協働的な学びが得られます。

実績

- 島内のフォトスポット紹介動画の制作・公開
- 「島民の暮らし」に着目したパンフレットの制作・配布など、様々な方法で発信しています。



これまでのパブリシティ本部の活動

観光ガイド「奥尻三昧」の発行

緑地の復元や廃施設の再利用に関するプレゼン

アドベンチャーツーリズムを企画
(奥尻島の自然との触れあい)

Webサイト・アプリの開発



パブリシティの面白さを教えてください。

自分たちで自転車で島を一周したり、島民にインタビューしたりしながら奥尻の魅力を探し、動画やパンフレットなど自由に全国に発信していくことが面白いと感じています。学年の枠を超えたグループの中で先輩や後輩と仲良くコミュニケーションをとり、様々なアイデアを出し合いながら進めていくので、時間があっという間に過ぎていきます。

3年 川本 空さん



パブリシティへの期待を教えてください。

私は人前で話すことが苦手なので、高校生活で苦手克服したいと思い、奥尻パブリシティ本部を選択しました。先輩たちとの交流を忘れず、奥尻島の魅力について探究していきたいです。

1年 坪谷 相那 さん

町おこしワークショップ

奥高生×奥尻島プロフェッショナル



活動内容

奥尻高校では、奥尻島の課題に向き合うことで、現代で必要とされている課題解決能力を生徒全員が身につけることを目標としています。新しいことに対して臆せず挑戦することができる人材が今求められています。あらゆる分野の専門家の意見を取り入れ、生徒の「挑戦」が「現実」となる機会が、この町おこしワークショップです。

町おこしワークショップ(観光)の具体的な活動内容を教えてください。



観光グループは「景勝地を作る」ことをテーマにして活動しています。実行グループは今年度中に看板を自分達で制作し、設置にも関わる予定です。企画グループは奥尻島に新たな景勝地を作るための案を考えます。

3年 佐々木 小春さん

町おこしワークショップを通して、どのようなことが学べますか？



町おこしワークショップでは、奥尻島の課題や奥尻島の発展へ向けた活動など、普段の学校生活では体験できないことを学ぶことができます。他にも、地域の方々との連携によってコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力を身に付けることができます。

3年 山本 空くん

今年度の町おこしワークショップへの期待を教えてください。



テーマごとにグループに別れて専門家の方からお話を伺い、知っていることや興味のあることへの知識が深められます。また、報告会ではプレゼンをするので、プレゼンテーション能力の質をあげることができます。私はこの活動をしたことがないので、楽しみにしています！

1年 坂上 ななみさん

今年度はどのような町おこしワークショップにしたいですか？



昨年度の町おこしワークショップでは、海のゴミを使ってゴミアートを作ろうという企画をしたのですが、実際に作品を作ることができませんでした。今年度はその企画を実行し、奥尻の町おこしに貢献したいと思います。

2年 高橋 陽くん

入学後の奥尻生活

奥高祭



奥高祭の思い出を教えてください。



言葉に表せないくらい楽しい行事でした。企画、準備の期間はしなければならぬことが多く、忙しいと感じることも多かったのですが、同時にあまり関わったことのない人と話すことができたり、行事を作り上げることの大変さ、責任を改めて感じられた貴重な体験になりました。今年は昨年を超える奥高祭を作り上げたいと思っています。

3年 香川 朱瑛瑠さん

※令和3年度奥高祭は新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、日程・内容を変更して実施いたしました。

Kick-off Day



入学式の翌日、新入生の奥高生活開始の日に、クラスメイトや先輩方と関係作りを行う場として実施しています。

Kick-off Dayの感想を教えてください。



私は地元を離れて学校生活を送ることに皆さんの不安がありました。しかし、Kick-off Dayで先生方が楽しくお話をしてくださり、不安も少しずつ解消されました。また、奥尻高校ならではのスクーパダイビングや奥尻パブリシティ本部の話も聞くことができ、高校生活3年間の見通しをしっかりと持つことができ良かったです。

1年 湯澤 自巻くん

入学式



入学式の感想を教えてください。

馴染みのない土地と面識のない人々に囲まれ、初めはとても不安でした。コロナ禍で先輩方はリモートでの参加となり残念でしたが、温かい先生や生徒が多く安心して入学式を終えることができました。これからの3年が楽しみです。

1年 藤森 つばささん



見学旅行



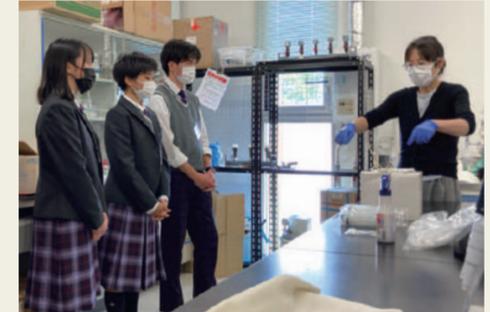
見学旅行の学びを教えてください。

新型コロナウイルスの影響で関西ではなく栃木県に行きました。この見学旅行では、臨機応変に対応することの大切さを学びました。新幹線の時間などギリギリな部分はありましたが、スムーズに対応することができました。日光猿軍団の猿がとてもかわいかったです！

3年 遠藤 祥太郎くん



宿泊研修



宿泊研修での学びを教えてください。

函館周辺の歴史や文化を学ぶことができました。また、集団行動において周りを気をつけるために視野を広げることや時間を守る大切さも学びました。宿泊研修を通して、最後にはクラスの仲もより一層深まりました。

2年 伊藤 ゆめさん



奥尻高校での進路活動を振り返った感想を教えてください。

高校3年間で進路活動の授業が多く設けられていて、働くことの意味や、「自分にはどんな仕事に向いているのか?」など進路について一から考えることができ、それを自分の中だけでとめておくのではなく周りや共有することで様々な意見、考えを知ることができます。先生と一対一での面談も多く、現在の成績も踏まえてこれからについて進めていくので進路も非常に進めやすくなりました。奥尻高校3年間の充実した進路活動のおかげで自分の進路をはっきりさせ今消防士として働くことができているんです!



卒業生 小島 永遠くん

私の進路活動はすごく楽しく進めることができました。もちろん自分の意見がまとまらず、文章構成で悩み、つらいと思うこともありましたが、先生が熱心に進路活動に協力してくださったおかげで悩みも解決することができました。面接練習では、奥尻高校全員の先生に面接をしていただいて本番でも自分の意見をしっかり伝えられるよう鍛えてくださいました。奥尻高校での進路活動のおかげで後悔のない自分の思う進路に進むことができました。

卒業生 岸上 晴香さん

3年間の系統だった進路指導計画



English Salonに 参加した感想を教えてください。



2年 福辺 恵理佳さん

海外のゲームをしたり、お菓子を食べていたりすることができてとても楽しかったです。あまり英語が話せなくても、皆それぞれ知っている単語や文法を使い、伝え合っています。イングリッシュサロンに来る人は「知っている単語をとりあえず言ってみる」という人が多く、それに影響を受けて私も沢山話せるようになりました。

私たちの普段の生活には英語があふれています。電車や駅や空港、観光パンフレット、案内掲示板等、今や多くの産業において、外国人に目を向けられていることがほとんどです。そこで、奥尻高校では、学校外で様々なテーマに基づき、町の人も巻き込みながら、英語でディスカッションを行います。ここの日本語は完全に禁止されていますが、英語を話そうとする前向きな意欲が何より重要です。そのため、語学力による評価はしません。積極的に英語を使うことは、受験対策にもなります。

デジタルポートフォリオ

スタディサプリの一部機能を利用したのになります。ポートフォリオとは、学校でのあらゆる活動を通して得た経験や、その時の感情、作品などの成果を、コンピュータの中にデジタル化して蓄積したものです。自身の経験をアウトプットする機会にもなるので、よいリフレクションの場になります。

デジタルポートフォリオをどのように活用していますか?



3年 細川 真結子さん

授業で得た学びや日常生活の気づき、進路活動などをデジタルポートフォリオにまとめています。紙ではなくデジタルなので、いつでもどこでも編集でき、見返すことができるのが魅力です。高校生活を通しての変化や成長をポートフォリオから感じることができます。



2年 星 千夏さん

活動メモでは、日常のできごとや今まで進路に向けて行ってきたことなど、進路実現に役立つ内容を後で見返せるように記述しています。また、月間記入ノルマとして課題を月に1度学校から課されるので、それに対して自分で調べたり、意見を書いたりして提出することにも活用しています。

スタディサプリ

スタディサプリをどのように活用していますか?



3年 坂本 大翔くん

私たちはスタディサプリを活用し、予習や復習、共通テストに向けた勉強のために講座を見たりしています。全ての教科の講座があり、また講座数も基礎から応用まで豊富なので、日々の勉強に役立っています。勉強以外では、新型コロナウイルス対策のため、毎日体温を提出したり、進路活動の一環として学んだことを活動メモに記録し、先生と共有したりします。



2年 竹迫 小春さん

スタディサプリでは、学習するだけでなく日頃行っていることや行事などでの自分の活動を書いて残しておく活動メモというものがあります。地域のボランティアなどどのように活躍したのかなどを記入しておくことで、進路活動の際に活用することができます。また、先生と連絡するときなどにも使っています。

おくよび

おくよびへの期待を教えてください。



2年 新谷 華凜さん

苦手教科の克服の仕方や受験に必要な心得を学べ、自分から勉強する姿勢を身に付けることができることに期待しています。これから、自分がどのように成長していくのか楽しみです。

Wifi二一ナー

奥尻島は北海道の離島であるため「塾や予備校が存在しない」というデメリットがどうしても存在します。そこで奥尻高校では「Wifi二一ナー」(オンラインで支援してくれる大学生)の協力の下で、遠隔個別相談によってデメリットの解消を図っています。「受験勉強の進め方」や「大学生活で気になるところ」などを現役の学生に相談することで、モチベーションの向上にもつなげることができます。



2年 吉田 璃乃さん

Wifi二一ナーの感想を教えてください。

Wifi二一ナーでは北海道大学の大学院生の方と繋がりました。今まで関わる機会がなかった年代の方と話すのは少し緊張しましたが、大学について気になることを聞いたり、今悩んでいることを一緒に考えていただいたりなど、貴重な経験ができ、参加して良かったです。夏休みには私が北海道大学へ行き交流を深め、進路へ前向きな気持ちになりました。

近年の合格実績

国公立大学	小樽商科大学、弘前大学、札幌市立大学、名寄市立大学、室蘭工業大学、釧路公立大学
私立大学	北海学園大学、星槎道都大学、札幌学院大学、酪農学園大学、函館大学、北海道大学、北海道医療大学、札幌大谷大学、北海道情報大学、札幌大学、北翔大学 京都先端科学大学、八戸工業大学、藤女子大学、法政大学、盛岡大学、立教大学、立命館アジア太平洋大学
短期大学	北海道武蔵女子短期大学、新渡戸文化短期大学、帝京短期大学
看護学校	岩見沢市立高等看護学院、市立室蘭看護専門学校、市立函館病院高等看護学院、北海道立江差高等看護学院、函館医師会看護・リハビリテーション専門学校
専門学校	経専調理製菓専門学校、日本工学院北海道専門学校、札幌スポーツ&メディカル専門学校、北海道立函館高等技術専門学校、経専北海道どうぶつ専門学校 大原法律公務員専門学校、専門学校北海道リハビリテーション大学、札幌リハビリテーション専門学校、札幌ビューティーアート専門学校、北海道芸術デザイン専門学校 北海道立旭川高等技術専門学校、函館歯科衛生士専門学校、札幌観光ブライダル・製菓専門学校、札幌ブライダル専門学校、文化服装学院、札幌医学技術福祉歯科専門学校 東京誠心調理師専門学校、大原簿記公務員医療情報ビジネス専門学校津田沼校、札幌商工会議所付属専門学校、マリアダイビングカレッジ
就職	株式会社VOREAS、海上自衛官(一般曹候補生)、海上自衛官(自衛官候補生)、航空自衛官(一般曹候補生)、陸上自衛官(一般曹候補生)、奥尻町役場、奥尻町観光協会 日本郵便株式会社、有限会社奥尻総合サービス、札幌国際観光株式会社、株式会社大歩、有限会社湯の浜、株式会社コミュニティゆいめーる厚沢部、株式会社藤井工務店 東京鉄塔校時株式会社、奥尻消防署、合同会社奥尻警備保障、ホクセイ商事株式会社、株式会社木村興業、奥尻町地域おこし協力隊 MAREA Diving College短期集中インストラクターコース、大同舗道株式会社、日興電機、TAKEDAXT株式会社、株式会社工藤生コン

可能性が広がる 奥高のオンライン授業

会いたくても会えない人に会える。
日常の授業からキャリア教育まで、
ひとつのテクノロジーを駆使することで、
それが可能になります。



コロナ禍で実施したオンライン授業の感想を教えてください。

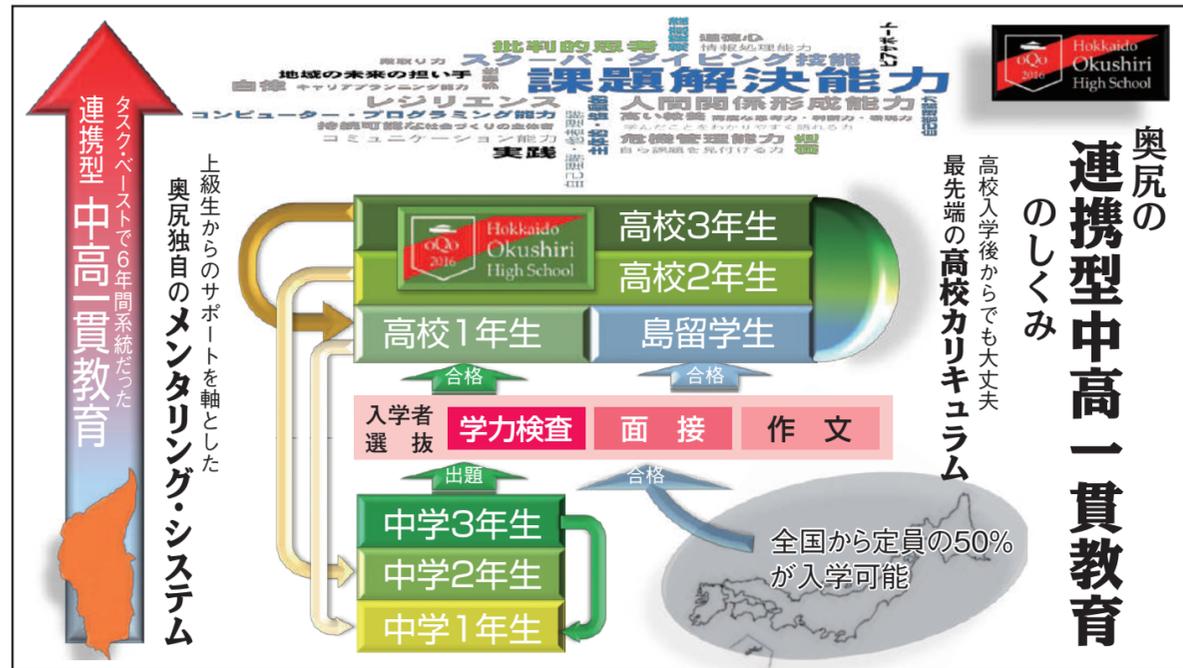
今までオンライン授業をする機会はなく、初めて受けるのは不安もありました。しかし、この授業は普段の授業とは違い、皆の反応をみることができるため、先生と生徒とのコミュニケーションがとりやすいというメリットがあり、いつもとは違う学びを得ることができました。

3年 石塚 善大郎 くん



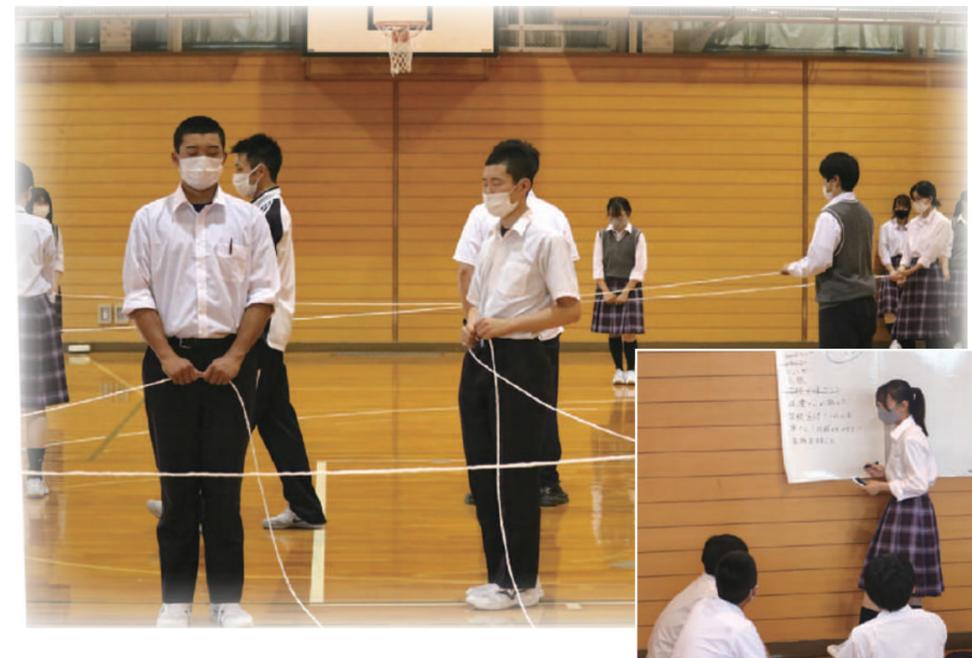
メンタリングシステム

平成29年度より始まった連携型中高一貫教育の軸として、メンタリングシステムを設けています。このシステムは、上級生が下級生の、高校生が中学生のメンターとなり、様々な面での支援活動を行っています。ピア・サポートプログラムとともに教え合う環境を整備することで、内容の定着度が大幅に向上することが期待されます。



ピア・サポートプログラム

本校ではピア(仲間)によるサポート(支援)のトレーニングに本気で取り組んでいます。



ピア・サポートプログラムによって、学校生活に変化はありましたか？



先輩と後輩が関わる場が、新入生が入学してからすぐにあり、後輩と接しやすくなりました。その他にも、定期的にピア・サポートプログラムがあることで、普段は関わる機会が少ない他学年と交流することができて良かったです。

2年 田中 聡くん

ピア・サポートプログラムを通して身についたことは何ですか？



1年生との交流を通して、先輩であるという自覚を改めて認識することができました。また、部活動以外で交流することが少ない1年生と交流するきっかけとなり、良かったです。1年生を思いやる気持ちが身につきました。

2年 坂本 紳くん

ピア・サポートプログラムの感想を教えてください。



ピア・サポートプログラムの前は、初めて関わる先輩たちが多く、「大丈夫かな……？」と不安でしたが、ピア・サポートプログラムが始まると不安がたちまち楽しさになり、先輩たちと楽しく関わることができました。ピア・サポートプログラムは先輩たちのことを知り、自分のことを知ってもらえる機会でもあることが良いところだと思います。

2年 長澤 陽登くん

令和5年度 2023年度 学年別教育課程

平成30年度から、奥尻高校は45分7時間授業となりました。さらに、チャイムもなくなりました。これにより、社会人として必要となる時間管理能力が磨かれるきっかけを作ります。

※単位数あみかけについては、必修科目を表す。

学年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1学年	現代の国語	言語文化	公共	数学I(+1)	数学A	化学基礎	生物基礎	体育	保健	音楽I	英語コミュニケーションI	英語コミュニケーションII	歴史総合	情報I	総合的な探究の時間	LHR															
2学年	論理国語	地理総合	政治・経済	選択科目 数学II	基礎数学 ※学校設定科目	英語研究 ※学校設定科目	物理基礎	化学(-1)	体育	保健	英語コミュニケーションII	家庭基礎	選択科目 数学B	論理・表現I	総合的な探究の時間	LHR															
3学年	論理国語	世界史探究(+1)	体育	英語コミュニケーションII	数学研究 ※学校設定科目	古典言語 ※学校設定科目	理科研究 ※学校設定科目	数学II	数学C(+1)	物理	論理・表現II	総合的な探究の時間	LHR																		

(2学年) ※1 数学II(4単位)、基礎数学+英語研究(2単位+2単位)から選択。 ※2 数学B、音楽IIから選択。
※3 論理・表現I、奥尻創生アプリ学Aから選択。 ※4 古典購読、理科研究、数学探究から選択。 ※5 数学II、地理探究、価値創造DTMから選択。 ※6 数学C、危機管理スポーツ、奥尻英語から選択。
(3学年) ※4 古典購読、理科研究、数学探究から選択。 ※5 数学II、地理探究、価値創造DTMから選択。 ※6 数学C、危機管理スポーツ、奥尻英語から選択。
※7 物理、演奏研究、古典探究から選択。 ※8 論理・表現II、奥尻創生アプリ学Bから選択。

Baseball 野球部

野球部の活動を詳しく教えてください。

奥尻高校野球部は現在選手4名、マネージャー1名で活動しています。「応援されるチーム」を目指して日々の練習に取り組んでいます。野球部はどの部活動よりも楽しく、学校の中心になれる部活動なので、ぜひ入部してください!



主将
3年 高田 佳心くん

Volleyball

女子バレーボール部
女子バレーボール部の活動を詳しく教えてください。



主将
3年 藤名 美月さん

「自分の強みを見つける」ことを目標にして、3年生4名、1年生1名の計5名で活動しています。実際に野球部や中学生の方に協力してもらいながら、実戦練習を行っています。技術向上はもちろん人間的な成長もできるようにチーム一丸となっております。

Table tennis 卓球部

卓球部の活動を詳しく教えてください。

卓球部は全国大会出場に向けて、日々練習を頑張っています。基本的なメニューは、基礎打ち、課題練習、練習試合などですが、それぞれをしっかりこなすことで、成長できるよう心がけています!また、報告・連絡・相談をしっかりと行うことでトラブルを減らし、良い雰囲気を保つことができているため、とても楽しい部活動だと思います!

主将
3年 野口 遥くん



部活動から社会貢献を目指す。

奥尻高校の部・局活動

あらゆる形で活躍する場所が、君を待っています。

OKUSHIRI Innovation Division

オクシリイノベーション事業部
OIDの活動を詳しく教えてください。

私たちOIDは、奥尻高校の「遠征費が高い」というハンデを克服するために部活動を支える部活動として活動しています。具体的には、函館で奥尻マルシェを行ったり、販売活動だけでなく奥尻高校の魅力を発信する活動なども行っています。



部長
3年 橋谷田 優和さん

Wind Orchestra

吹奏楽部

部長
3年 平田 要さん



吹奏楽部の活動を詳しく教えてください。

1~3年生全部員の仲が良く、楽しく元気に活動しています。週に5日間活動があり、夏のコンクールや文化祭に向けて一生懸命練習しています。部員の中には高校に入学してから楽器を始めた人もいますが、顧問の先生からの指導や部員同士の教え合いを通して上達しています。部員それぞれの個性を活かし、島中に元気が広がるような演奏を目指して頑張ります。

Volunteer

ボランティア局

ボランティア局の活動を詳しく教えてください。

毎年、海岸清掃・グリーティングカードの作成などを行っています。また、企業や他の部活動から依頼をいただく、少し変わった活動も行っています。ボランティア局は、唯一兼部できる部活動なので、多くの局員が兼部をし、積極的に活動しています。



局長
3年 加藤 八恵佳さん

奥尻町の補助金制度

1. 全生徒に対する助成

項目	補助金額等	手続き	備考
見学旅行助成金(2学年)	実質旅行代金の3分の1を補助	必要	学校より別途案内
スクールバス料金	無料(学校教育に係るもの)	なし	私用でバスに乗車する場合、定期券購入(月1,100円)
リクルートスタディサプリ使用料	実質使用料の3分の2を補助	なし	
昼食費(弁当)	1食650円の半額を補助	必要	島の房暖ロッジ取次団へお問い合わせください。

2. 島留学助成金(奥尻町外からの入学生に対する支援)

項目	負担額	補助金等	手続き
交通費(帰省・来島)	生徒本人	実質の半額(年4回) 上限 30,000円	必要 島の房暖ロッジ取次団へお問い合わせ下さい。
	保護者	実質の半額(年2回) 上限 30,000円	

寮・下宿完備

全国から奥尻高校で学びたいという声が多く届いてきています。その希望を叶えるために下宿の他に新設した寮を用意しています。寮・下宿での生活はこれまでの生活とはガラリと変わります。奥尻島での3年間は何にも代えがたい貴重な経験です。この魅力あふれる奥尻島で3年間を過ごしてみませんか。



1年間過ごしてみてものまなびじま松風寮での生活の様子を教えてください。

松風寮には全島留學生のほとんどが住んでおり、日常的に同級生や先輩と関わりながら楽しく過ごすことができました。初めて会う人と一緒に生活するのは緊張すると思っているかもしれませんが、そんなことはありません。意外と同級生ともすぐ仲良くなれますし、先輩もサポートしてくれるので、すぐに松風寮の生活に馴染むことができます。来年度は私たちがサポートしますので、是非奥尻に来てください!

2年 高柳 颯汰くん

島おや制度



島留學生が安心して生活していけるよう、島おや制度があります。より深く島を知りたい、楽しみたい。そのような時に島おやがサポートしてくれます。もしかすると、釣りに連れて行ってもらえたり、手料理を振る舞っていただいたり、奥尻島のローカルな観光ツアーをしてもらえるかもしれません。島おやは皆さんが奥尻島で過ごす時に、一番お世話になる人たちです。



3年 川名 遥さん

島おやとは普段どのように関わっていますか?

帰省の際に送迎だけでなく、休日に島おやさんの家に行って一緒にご飯を食べたり、島のことについて話したりなど。親元を離れて生活している私たちにとってすごく支えになっています。

島留學生出身地

- ◎北海道.....44名
- ◎大阪府.....2名
- ◎埼玉県.....1名
- ◎三重県.....1名
- ◎東京都.....2名
- ◎栃木県.....2名
- ◎神奈川県.....1名
- ◎高知県.....1名
- ◎千葉県.....1名

島の房暖ロッジ取次団

奥尻町教育委員会の職員や奥尻町役場の職員らで組織する島の房暖ロッジ取次団が島外から留学する皆さんのための宿舎の手配を行います。詳細については右記の連絡先までお問い合わせ願います。

〒043-1401
北海道奥尻郡奥尻町字奥尻314番地 奥尻町教育委員会内
TEL:01397-2-3890 FAX:01397-2-3891

※入試説明会を全国各地で行っています。詳細は本校ホームページまたはfacebookで御覧いただくか、上記取次団にお問い合わせ下さい。

北海道の離島「奥尻島」だからこそできる島留学
新しい日常の中で日々の成長を
実感してみませんか?